

Windows 10のアップデートに伴う法人・個人事業者向けインターネットバンキングへの影響等について

マイクロソフト社提供のOS（基本ソフト）「Windows 10」については、2017年10月17日（火）よりアップデート（Windows10 Fall Creators Update）の提供が開始される予定です。

同ソフトをアップデートした場合、法人・個人事業者向けインターネットバンキングの電子証明書の発行等に影響が及ぶ可能性がありますので、その内容および対処方法をお知らせします。

1. 影響が及ぶ可能性があるサービス

新たな電子証明書の「発行」および「更新」

注. 現在利用中の電子証明書による「ログイン」に影響はありません。

2. 対処方法

次のいずれかの方法により影響を回避できます。

(1) 「Windows 10」の自動アップデートを延期する。

①パソコンのキーボードで「Windowsロゴマーク」と「I」のキーを同時に押下し「Windowsの設定」画面を表示



②「更新とセキュリティ」を選択



③「更新プログラムの設定」欄に表示されている「詳細オプション」を選択



④「更新プログラムをいつインストールするか決定するためのブランチ準備レベルを選択してください」の項目から「Current Branch for Business (CBB)」を選択



⑤「更新プログラムには新しい機能と強化内容が含まれています」の項目から、機能更新プログラムのインストールを延期する日数について「0～365」の数値を設定

(2) 「Windows 10」の「信頼済みサイト」に登録する。

① ログイン画面を表示した状態で「ツール (T) (または右上の歯車)」を選択



② 「インターネットオプション (O)」を選択



③ 「セキュリティ」タブの「セキュリティ設定のゾーン選択」にて「信頼済みサイト」を選択



④ 「サイト」ボタン押下で開くダイアログで「このWebサイトをゾーンに追加する」に法人・個人事業者向けインターネットバンキングのURL (例 <https://www.bizsol.anser.ne.jp>) (※) が表示されていることを確認し「追加」ボタンを押下

※個別ドメインを利用している場合は、個別ドメインとして使用しているURL

以上